



今年もお世話になりました。

こんにちは、いつも有り難うございます。ハニー・ビーの八木です。

12月に入って、朝夕は冷え込む冬らしい寒さとなりましたね。今年は、お仕事ではありましたが「箕面の滝道」で色鮮やかな紅葉を見ることが出来ました。コロナ禍だというのに、この日はすごい人で、特に観光客だと思われる人の姿が多かったです。久しぶりに行った(もう記憶にないくらい遠い昔に)箕面公園昆虫館のチョウチョのお部屋(放蝶園)で、ひらひらと舞う蝶の姿に癒されたのは言うまでもありません。

11月13日の日曜日には、天気予報が外れる期待をしながら「第11回みんなでワイワイさんあいイベント」を開催しました。事前に準備作業をしてくれた就労プログラムのメンバーさんたち、子ども広報部として市役所内の広報に行ってくれた広報部員さん、そして多くの方々のご寄付をちょうだいし、雨が恨めしく思いつつも「こどもたちの晴れの舞台」体験の場作りに賛同して下さった皆さまの熱意が届き、開会と閉会のセレモニーの時には雨が上がりました。雨の中で、力いっぱいのパフォーマンスをしてくれた全ての出演者様、ご都合をつけてご出展くださったお店の方々、ボランティアの方々、尽力してくれた職員に改めて感謝いたします。来年こそ、秋の晴天下でリベンジを図りたいと思います。

この時期、まだコロナ禍での活動となりますが、インフルエンザの同時流行も懸念されています。どうぞ皆さまお気を付けてください。今月もよろしくお祈りします。



11月の活動報告

- ① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの11月の活動ダイジェスト
- ② 「第11回みんなでワイワイさんあいイベント」開催しました(11/13)
- ③ 料理教室(6回目) たこ焼きパーティーをしました(11/26)
- ④ 職員研修9「施設における感染症予防対策」について学びました(11/17)
- ⑤ 職員研修10「発達に課題があるこどもの理解と支援」について学びました(12/7)
- ⑥ 本のご寄付、有り難うございます

今後の予定やお知らせ

- ① 今年は、ハニー・ビージョブでイオンディライトさんをお招きしてのクリスマス会を開催します(12/23)
- ② 職員研修11「障がい者支援」について学びます(1/18)
- ③ 年の初め、職員と顔を合わせて始めたいと思います(1/4)

あとがき 今年も1年お世話になり有り難うございました

活動報告① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの11月の活動ダイジェスト

そねっ子たちは、色々なプログラムにチャレンジしています。どちらかという粗大運動が得意なのですが、時には小さなものを繋ぎ合わせて手先の巧緻性を図っています。男子も女子も、キラキラしたものが大好き!! ビーズの小さい穴に糸を通し、



ある程度の長さになったビーズを誇らし気に、「きれいでしょ?」と指導員やお友達に見せてくれます。自分の好きな色で統一したり、色を順番に繋いでいくそねっ子。また「どうしたらいいかな。」と指導員やお友達と相談しながら繋いでいくそねっ子もいます。「どこを工夫しましたか?」の問いに「好きな色をいっぱい入れました。」と元気に答えてくれました。出来映えにはみんな満足したようです。



はっとりでは、久しぶりに手洗いの練習をしています。コロナもなかなか収まらない状況で、陽性者が増えています。そこで、感染防止対策で役立つ

とされるのが、昔からから言われている「手洗い、うがい、消毒」です。送迎車から「こんにちは」と元気に降りてきたメンバーは、まずは自分の持ち物をボックスに入れてから「手洗い、うがい、消毒」をします。毎回のルーティーンとなり、慣れていますが、改めて確認するとなると緊張した面持ちになっています。指導員の方から「手洗いの重要性」の説明もしました。手や指に付着したウイルスや細菌が、鼻や眼、口から体内に入らないように、洗い流すことが最も重要で、感染防止に繋がります。手や指に付着しているウイルスの数は、流水による15秒の手洗いだけで1/100に、石けんやハンドソープで10秒もみ洗いし、流水で15秒すぐと1万分の1に減らすことが出来ると報告されています。説明を聞いた後で、みんなの前に出てお手本を見せてくれた後、実際に「手を洗う」ところでは、「つめたあい！！」と思わず指先だけで終わらせたいメンバーもいましたが、指導員と一緒に手洗いをして、洗い方を再確認していました。習慣化しているとはいえ、水の冷たいこの時期に手洗い、うがい、消毒は辛いのですが、コロナ禍が収まるまで「もうひと頑張り」と指導員、メンバー共々感染症対策を行っていききたいと思います。

【お問い合わせ】 マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992
マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372

活動報告② 「第11回みんなでワイワイさんあいイベント」開催しました (11/13)

地域の方々にすっかりと定着したさんあいイベントです。今年は雨の中の開催となりました。当日、「晴れの舞台」の演出が出来ずに主催者側としては残念でしたが、雨の中でもパフォーマーさんたちから元気と勇気をいただきました。見に来てくださった方からも「ありがとう、来年もぜひ参加したいです。」「開催して下さい、有り難う。」の身に余るお言葉をいただき、こちらが逆に恐縮しております。有り難うございました。冷たい雨が降り続きましたが、開会セレモニーの時とフィナーレの時には雨がやみました。沢山の笑顔と拍手があり、わたしたちが元気づけられた、心に染みる「第11回みんなでワイワイさんあいイベント」となりました。出展者様も雨にも関わらず、お店を出していただき、またこども店長も受け入れてくださったことにも感謝申し上げます。

また、来年こそ晴天の下で「第12回みんなでワイワイさんあいイベント」が開催できますように、更に「地域のこどもたちの晴れの舞台」「体験の場」となるようにと準備を進めてまいります。来年の開催の続報をお待ちください！

【お問い合わせ】 ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348
ハニー・ビージュブB型 電話：06-6398-9500 FAX：06-6398-9535



活動報告③ 料理教室(6回目) たこ焼きパーティーをしました (11/26)



月に1度のお楽しみになっている今年度の料理教室も最終となります。毎年この時期にはパーティー料理を、レシピからこだわり色々なものを作るのですが、今回は事前にスタッフが買い出しに行くことも難しく、当日に「たこ焼きパーティーをします。」ということで、4つのグループを買い出し班と準備班に分けてお願いしました。

お買い物に実際に行く機会も少ないメンバーが多いので、色々な品定めに余念がありません。ある意味、買い出しに行っていたくのも「功を奏した」のかもしれない。粉もんの代表格のたこ焼きは、手際良く10種類程度の具材の中から好みのものを選んでクルクルと器用に丸くしていきます。ちょっと長めの竹串を得意げに操り、各グループで「焼いては、食べる」のも程良いタイミングだったようです。今回のたこ焼きの出来にも「めっちゃ美味しい！」と自画自賛の声があちらこちらで聞こえてきました。

今回は、メンバーからの「4月からの就職先が決まりました！！」との嬉しいご報告もあり、差し入れの飲み物で乾杯です。『おめでとう！』

次回は、番外編の料理教室の打ち上げの巻きです。どうぞお楽しみに！！

【お問い合わせ】 ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348

活動報告④ 職員研修9 「施設における感染症予防対策」について学びました (11/17)

今回、第9回目の職員研修は「感染症について」豊中市保健所から講師をお招きして開催しました。有り難うございました。今回は、この時期から流行するインフルエンザだけでなく、3年間続いているコロナウイルス感染症についても新たな知識を得られたと思っています。いつも、元気にやってくるマイっ子たちに口をすっぱくして「ちゃんと、「手洗い」と「うがい」をしてね」と言っている職員は特に真剣に話を聞いていたようです。

その中でも、一番盛り上がったのは「手洗いチェッカー」での自身の手洗いチェックです。被験者として指名された職員は、明らかにいつもより時間をかけて手洗いしているのが判ります。(八木も、検査と聞いて同じことをしていましたが…)完璧を期して臨んだチェッカーの結果は「やり直し」。一同から温かみのある笑いが起き、「しっかり、洗ったのになぁ…」と納得がいかない様子。再チェックのチャンスが与えられ、無事に合格をいただいたことを付け加えておきます。これで、マイっ子たちにも「しっかり、手洗い」のお手本となりますね。ご家庭でも指と指との間の洗い残しが無いようまた30秒以上の流水すすぎとにお気を付けくださいね。まだまだ、感染症にご用心です。

【お問い合わせ】 **マイ児童デイサービス** **電話：06-6152-8991** **FAX：06-6152-8992**
 マイ児童デイサービスはっとり **電話：06-6868-9371** **FAX：06-6868-9372**
 ハニー・ビー ジョブB型 **電話：06-6398-9500** **FAX：06-6398-9535**

活動報告⑤ 職員研修10 「発達に課題があるこどもの理解と支援」について学びました (12/7)

職員研修10回目は、今回も豊中市児童発達支援センターつぼみの池奥先生に再登壇いただきました。「発達に課題があるこどもの理解と支援」ということで、わたしたちが日頃から療育を行なっている中で、実際に直面している課題解決に向けての講義です。

そねっ子の課題への取り組みの様子から課題点を探りつつ、現時点での本人の理解度や習熟度などを見定め、様々な角度から「道具(はさみ)の扱い方」を見ていきました。どの様な言葉かけが有効なのか、はさみの扱い方への配慮、現段階からのステップアップをするにはどのように進めていけばいいのか、作業療法士の池奥先生ならではの専門的な意見を学ばせていただきました。



また今回改めて気付いたのは、「環境設定の重要性」。手足の位置や指先の動きが、適切に連動するようにそれぞれの特性やスキルに合わせた環境設定を行ない、事業所・学校・家庭などで一貫した支援を行う必要があります。特性による困りごとが生じている場合、特性に応じた環境がないと失敗を繰り返す要因になりえます。時には失敗することも必要ですが、怠けたりふざけたりしているわけではないのに、いつも失敗して叱責を受けたり、成功体験が少ないままだと、子どもは次第にやる気や自信をなくしてしまいます。そのため、障がいの特性に応じて「成功体験を積み重ね、やる気や自信を育める環境」を大人が設定することが重要であると学ばせていただきました。

子どもたちの課題への専門的なアプローチを学び、今後の支援に活かしてまいります。ありがとうございました。

【お問い合わせ】 **マイ児童デイサービス** **電話：06-6152-8991** **FAX：06-6152-8992**
 マイ児童デイサービスはっとり **電話：06-6868-9371** **FAX：06-6868-9372**

活動報告⑥ ご本のご寄付有り難うございます



ハニー・ビー ジョブの玄関の端に古本寄付ポストがあります。こちらには、各ご家庭で「こどもが大きくなったから不要になった絵本」などが「誰かのお役に立てれば…」との気持ちに乗せてこちらのポストに投函されます。一旦、ここで振り分けられて次のステージへと導かれます。皆さまのお家にその様な本はありませんか? 「お家で不要だったもの」も場所が変わって「必要とされるもの」に変身できるのです。

わたしも、こどもが小さかった頃絵本の読み聞かせをしていました。今でも懐かしく、「大切な思い出」として何度もページをめくってポロポロになってはいますが、大事に本棚に収納していて、時々、手に取ってパラパラとめくるのですが、当時の思い出とリンクします。

さて、大掃除が迫っている時に悠長に思い出に浸っている場合ではないですね。大掃除に、シフトチェンジします。

【お問い合わせ】 **ハニー・ビー 事務局** **電話：06-6152-7389** **FAX：06-6152-7348**

お知らせ① 今年、ハニー・ビー ジョブでイオンディライトさんをお招きしてのクリスマス会を開催します (12/23)

コロナウイルス陽性者が、10月の下旬ごろから増えてき12月に入ってまた一段と増えて来ています。恒例のクリスマス会を、時期的に開催できるのかどうかとの不安もありましたが、今年ハニー・ビー ジョブB型事業所にイオンディライトさんをお招きして開催します。10年以上の長きに渡ってお付き合いをいただいていることに感謝です。

コロナ禍が始まる前には毎年恒例行事として、イオンディライト株式会社様から社員さんが、ハニー・ビーのこどもたちにといいことで「楽しいマジックショー」と「親睦の場」を作ってくださいました。

今年は、支援学校の終業式の終了が遅くなるということで、それぞれの事業所でクリスマス会を開催することになり、ならば成人した利用者さんもクリスマス会を楽しんでいただけたらいいなと思い、12月23日(金)にハニー・ビージョブB型にご招待します。しかしながらまだまだコロナ禍が続いています。内容等は状況を勘案してプログラムを進めていくつもりにしています。若干の変更等はお容赦ください。



【お問い合わせ】 ハニー・ビージョブB型 電話：06-6398-9500 FAX：06-6398-9535

お知らせ② 職員研修11「障がい者支援」について学びます(1/18)

今年度11回目となる職員研修は、障がいのある方々の支援をされている方からのお話をうかがっています。今回は元大阪府庁総務部庁舎室庁舎管理課 森下 圭一先生を講師にお招きして、大阪府府庁公館で障がいのある方々に対しての体験の場を作って来られたご経験と、子どもたちと接する中で学んだこと、彼らと共に生きてきたこと、彼らがいたから取り組めたこと等をご講演いただきます。親であると同時に支援者としてサポートさせていただく中で感じていることがたくさんあります。今回は、「これからの支援の在り方、社会の在り方、障がいのあるなしに関わらず一人ひとりが社会の一員であり、どんな人にでも社会に貢献できる力や方法がある」と知っていただきたいとの思いからお願いした講演です。

どうぞ、多くの皆さまにお話を聞いていただけますようお願い致します。

締め切りは1月13日(金)まで、各所属事業所又は事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348

お知らせ③ 年の初め、職員と顔を合わせて始めたいと思います(1/4)

今年の原田神社への初詣は、コロナ禍ということもあり人数を絞ってお詣りし、またお正月のあいさつ的なことも、ここ数年敢えてやらないこととしていましたが、来る年の仕事始めは『いつも通りしよう』ということで、出勤可能な職員は曾根事業所に集合し、歓談をしてから曾根の氏神様である原田神社へ初詣に職員揃っていきたくと思います。マイ児童デイサービスとマイ児童デイサービスはったりは、13時からの開所となりますので準備を整えて順次お迎えに参ります。

ハニー・ビー ジョブB型の年始の開所は12時からとなりますので、順次お迎えにあがって年始のプログラムをしたいと思っています。この年末年始のコロナ禍の状況を鑑みて変更もあるかも知れませんが、『命を守る』ということが一番を考えて活動をしてまいりますので、よろしくお願ひ致します。長く続いている「コロナ禍」では、リモートで色々なことが出来るようになりました。やはりお互いに逢うこと、顔を見て話をする、またみんなで一緒に笑える時間も大切で、精神的にも「安心が広がる」という思いを強く感じました。1月4日の仕事始めから、張り切ってスタートします。

【お問い合わせ】 ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348

あとがき 今年も1年お世話になり有り難うございました

今年も本当にあとわずかとなりました。「ハニー・ビー通信169号」を発行出来ることに感謝しています。



街は、これからクリスマスムードを一掃して迎春へと変わっていきます。年々、1年のスピードが早くなっていると感じています。2022年は各種イベントの再開もあり、コロナ禍が始まってからなかなかお逢い出来なかった方々と再会を果たしました。

5月の「ふれあい緑地フェスティバル」では、焼きそばやおにぎりを販売をしながら「ハニー・ビー」のことを知ってもらうきっかけ作りになったと思っています。7月の「サポートが必要な子どもたちの宿泊体験IN淡路島2022」では、陽性者が増えてきたので「急遽「陰性確認」をしたうえで開催し、万全を期しての活動でもてんが使いましたが、やって良かったと思っています。その間、料理教室も5月から(7月は除く)12月24日まで開催出来ました。ボランティアさんとチャレンジャーさんとの関わりも持つことができ、楽しく参加して下さったことが嬉しかったです。8月には「リアルに」豊中まつりが出来ました。私は2日間ともハニー・ビー以外のところで、お手伝いをしていたので、数名の方からお声掛けをいただきましたが、来場される方々との交流は良かったです。11月の「みんなでワイワイさんあいイベント」もなんとか開催することができ、思い出に残る第11回となりました。

活動していく中でしんどいと思うこともありましたが、振り返ってみればやはり楽しいことの方が圧倒的に多かったです。来年は年女。元気に飛び跳ねるように活動しながら「生きる(生きる)」ことを課題に新しいことに挑戦していきます。

今年はお世話になり有り難うございました。来年もどうぞよろしくお願ひ致します。

【八木 みどり記】